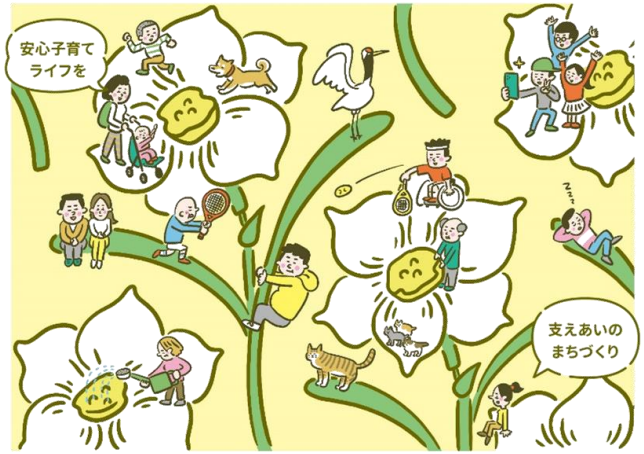
令和7年度 事業計画／予算［概要版］

子育ての楽しいことも、大変なことも、みんなで分かちあえるまちづくりを目指します！



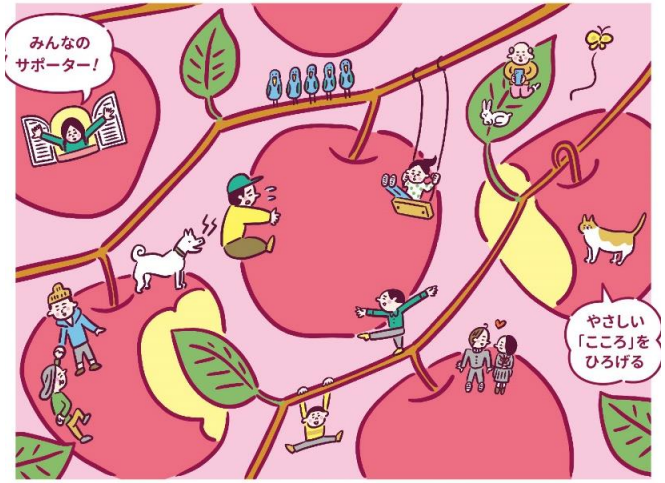
地域みんなで助けあい、支えあえるやさしいまちづくりをサポートします！

小さな悩みも、大きな不安も、地域の力と社協の力と専門性で解決をサポートします！

ボランティアのきっかけづくりから活動まで、トータルにサポートします！

健康づくりと介護予防、いきがい仲間づくり、高齢者の元気な生活をサポートします！

子育ての楽しいことも、大変なことも、みんなで分かちあえるまちづくりを目指します！



子どもから大人まで、幅広い世代に大切な「福祉のこころ」を育みます！

社会福祉法人 柏市社会福祉協議会

1　基本方針

2　事業計画／重点的な取り組み

- 新たな取り組み
- 充実・強化
- 調査・研究

3　予算の概要

１　基本方針

［事業計画２頁］

●介護保険制度は、２０２５年（令和７年）に団塊の世代が７５歳以上となる超高齢社会に備えるため２０００年（平成１２年）にスタートし、その後、早期からの介護予防や支えあいの仕組みづくりなど地域福祉に大きく関わる施策が盛り込まれてきました。

●近年は、高齢者の分野だけでなく、障害者や子ども、生活困窮者など多分野で地域福祉に関連する施策が制度化され、国においても地域共生社会の実現が目指されてきています。

●こうした中、柏市では、令和４年度から社会福祉法に基づく重層的支援体制整備事業に取り組み、行政を始め福祉事業者、市民がそれぞれの立場から「誰一人取り残さない地域共生社会」の取り組みが進められています。

●こうした状況を踏まえて、このたび、本会では、向こう６年間（令和７年度～１２年度）を計画期間とする「第５期柏市地域健康福祉活動計画」を策定しました。

●その初年度となる令和７年度においては、地域福祉の基盤となる地区社会福祉協議会の支援として、地区担当職員（コミュニティ・ソーシャルワーカー）の専従化を進めるとともに、地域活動者の発掘とマッチングの新たな仕組み（できるの貯金箱）を開始します。

●また、前年度に引き続き新たな社会参加の取組み（「重度化予防の伴走支援」や「社会適応のためのサードプレイスづくり」）を実施するほか、地域いきいきセンターの増設、食材保管庫を活用した困窮世帯への支援など、各種の取組みを通じて地域共生社会の増進に努めてまいります。

―基本目標―

(1) 身近な地域の問題に関心を持ち、共に支えあう地域づくり
(2) 暮らしの問題を相談でき、解決できる仕組みづくり
(3) 健康でいきいきと暮らせる地域づくり
(4) 多様性を尊重し合い、安全・安心に暮らせる環境づくり

2　重点的な取り組み［新たな取り組み］

［事業計画３頁］

① 地域ボランティア活動の促進

地域参加のきっかけと活躍の場を広げるため、地域いきいきセンターを窓口として、「好きなこと」や「得意なこと」を登録（できるの貯金箱）し、地域ニーズにつなぐ取組みを進めます。

［取り組み］
- 地域レベルでの人材発掘とデータ化
- 活動希望者と利用希望者のコーディネート
- ボランティアセンターとの連携

わくわくできちょ！

趣味や特技を
活かして活躍！

たすかるできちょ！

日常生活上の
ちょっとした困りごと
をサポート！

「できちょ」って何？？

地域のみんなの“できる”を“貯金”（登録）する
「できるの貯金箱」略して「できちょ」です♪
“できる”とは、誰もが持っている「好きなこと」や
「得意なこと」、「それならできるかも！」のことです。
たくさんの方が“できる”を活かして楽しく活躍すると、
周りのみんなも元気になっちゃう、そんな仕組みです。

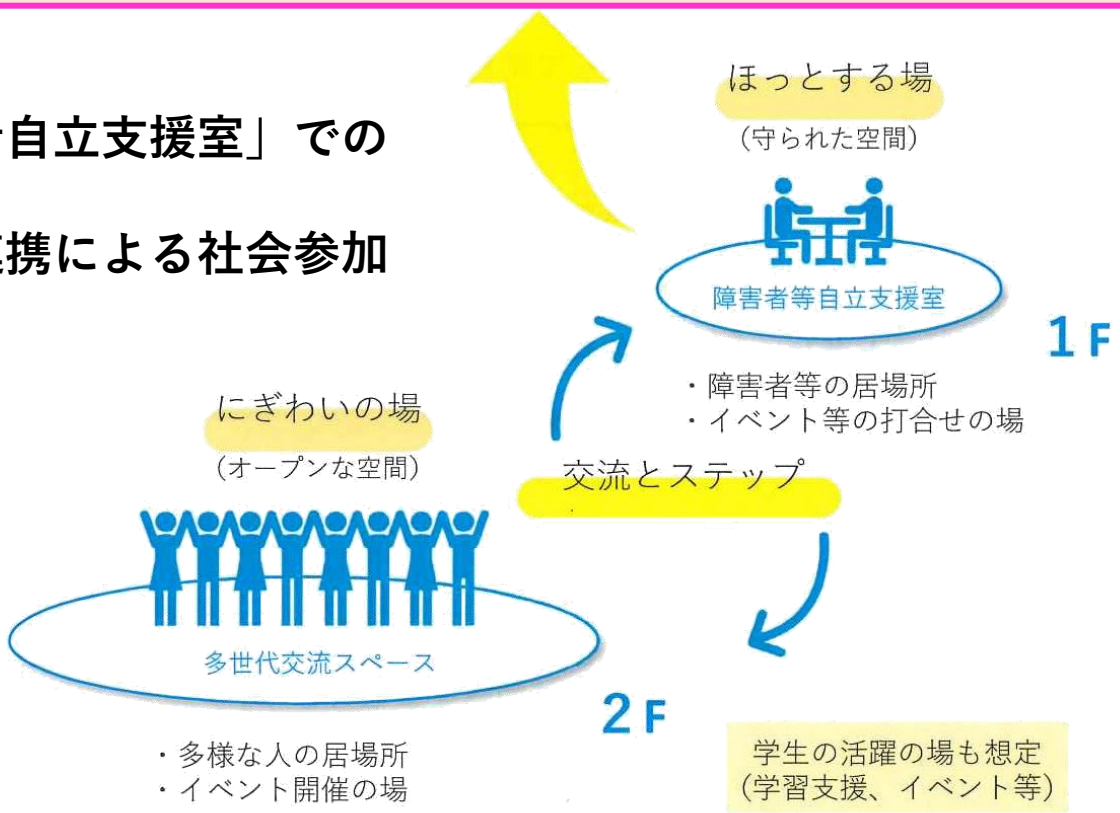
2　重点的な取り組み［新たな取り組み］

［事業計画３頁］

②「ひきこもり」などの人への社会参加支援

ラコルタ柏の１・２階において、社会や人との接点に課題を抱える人が安心して過ごせる「居場所」を開設するとともに、様々な社会参加イベントと連携して社会参加への支援を行います。

［取り組み］
- ラコルタ柏１階「障害者自立支援室」での居場所づくり
- 多様な職種、団体との連携による社会参加イベントの実施



2　重点的な取り組み［充実・強化］

［事業計画３頁］

①コミュニティ・ソーシャルワーク機能の強化

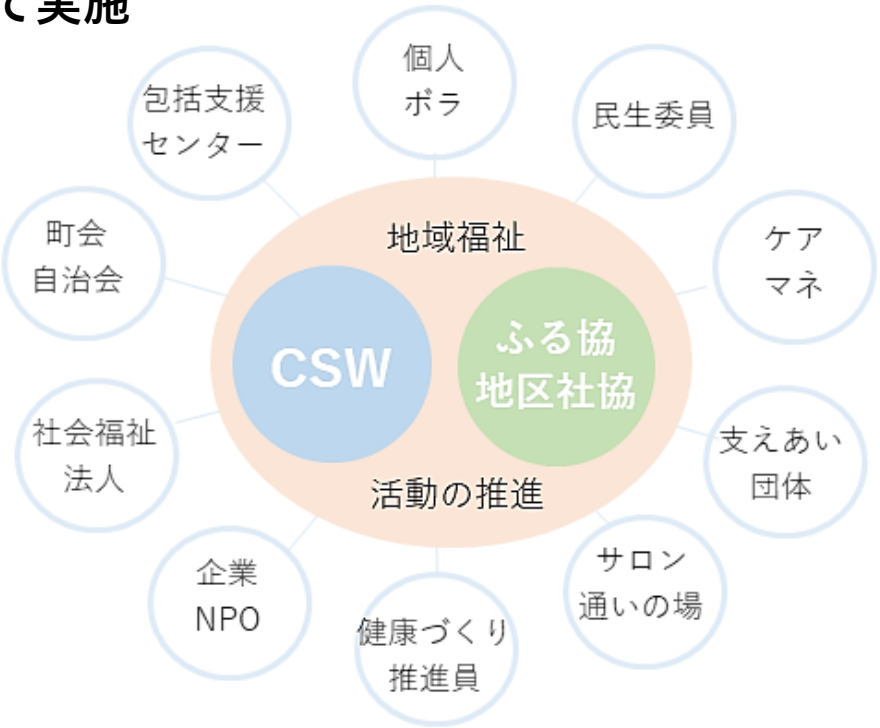
地区社会福祉協議会を始め地域福祉活動の支援強化のため、本会地区担当職員を専任化し、生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターとして増員を図ります。

［取り組み］
・地域いきいきセンター機能と連携して実施
・２か年をかけて全地域に配置

CSWは地域の状況に応じて
地域単位で多様な団体や個人
等との連携・協働を促進

▼

住民主体の
福祉活動を活性化



２　重点的な取り組み［充実・強化］

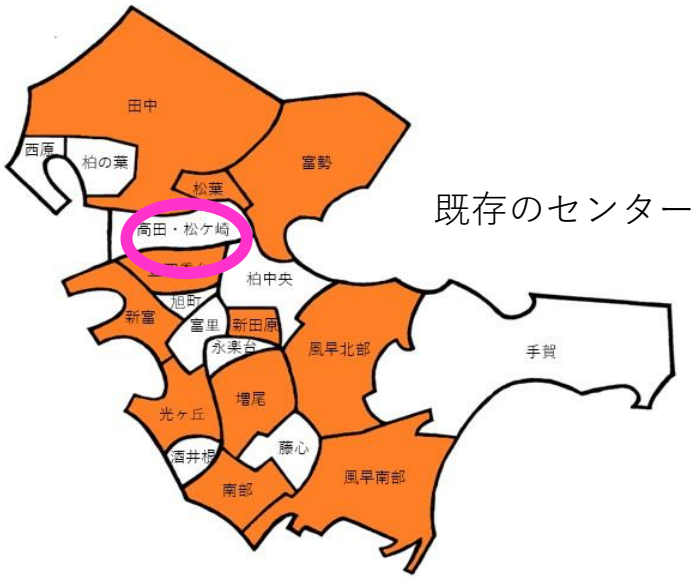
［事業計画３頁］

②　地域いきいきセンターの増設

新たに１２か所目となる高田・松ヶ崎地域いきいきセンターを開設し、地域の身近な困りごとの相談、支えあいやボランティアの推進、地域づくり等を行います。

［スケジュール等］
・開設予定：令和７年４月
・開設場所：高田近隣センター１階（柏市高田６９３－２）
・開設日時：毎週月・水・木曜日（午前１０時から午後４時）
・職員体制：専門職２名配置

高田近隣センター



既存のセンター開設地域

2　重点的な取り組み［充実・強化］

［事業計画３頁］

③ 要支援者等の重度化予防支援の拡充

介護保険の要支援者や総合事業の該当者等の自立支援・重度化予防のため、地域包括支援センターとの連携の下、地域いきいきセンターにおいて身近な地域資源と対象者をつなぎ、生きがいの創出と継続的な社会参加を目指した支援を行います。

［取り組み］

- 対象者が社会参加しながら自分らしい生活を維持するための伴走支援
- 令和７年度は２地域→６地域（田中・松葉・豊四季台・新富・光ケ丘・風早北部）で実施

2　重点的な取り組み［充実・強化］

［事業計画４頁］

④ 生活困窮した子育て世帯へ食品類の支援

こども食堂への食材の寄付受入・保管・提供等の柏市からの受託業務に併せて、生活困窮した子育て世帯に対し関係機関と連携して食品等の提供を行います。

［取組み］
・こども食堂への支援に併行した個別世帯への支援
・本会「セーフティネット基金」を活用した必要食品の確保

［提供品（一例）］

食器用洗剤

石鹸

レトルトカレー

ご飯

シャンプー

歯ブラシセット

洗濯洗剤

2　重点的な取り組み［充実・強化］

［事業計画４頁］

⑤ 望みノートの更なる普及とフォローアップの強化

わたしの望みノートの更なる普及と市民がノートを手にした後のフォローアップの充実に取り組み、望みノートの更なる普及と活用の促進に取り組みます。

［取り組み］
・地域組織や関係機関等の協力による望みノートの周知
・終活応援ルーム「望」の周知とフォローアップ体制の充実

望みノート活用のための市民向け講座

2　重点的な取り組み［調査・研究］

［事業計画４頁］

①　中期経営計画３か年戦略の検討

中期経営計画に基づく前期３か年（令和７～９年度）における経営方針について、人件費及び物価高騰等の社会状況や柏市の財政状況を踏まえ、優先すべき事業の評価や受託事業の可否など、既存事業を含めて見直しを行い、第５期計画の着実な推進を図るための戦略を検討します。

②　会費・寄付等の多様な納付方法の導入

特別会員、賛助会員等の会費納付や寄付金の納付方法の多様化を図るため、クレジットカードやスマートフォンによる決済機能の導入を検討します。

③　多文化共生の理解促進の調査と研究

社会福祉法人等との連携による外国人介護人材の定着と、地域組織や関係機関と連携した多文化共生理解に向けた取組みを検討します。

④　新たな権利擁護支援策の研究

国が進める持続可能な権利擁護支援モデル事業の先行事例等を参考に、身寄りのない高齢者等の支援について研究します。

3　予算の概要

①法人全体及び事業区分別の予算

単位：千円

［法人全体］

	前年度	令和７年度	前年比（増減）	増減率
内部取引消去なし	1,108,744	1,194,710	85,966	7.75%
内部取引消去あり	1,070,406	1,142,140	71,734	6.7%

［事業区分別（内部取引消去なし）］

	前年度	令和７年度	前年比（増減）	増減率
社会福祉事業	882,151	961,871	79,720	9.0%
公益事業	226,593	232,839	6,246	2.76%

3　予算の概要

［収入］

●自主財源のうち会費収入について、住民団体会費は同額、特別会費は150千円増額を計上

●補助金は前年より16,910千円の増、受託金は35,201千円の増

●各事業へ充当するため、積立資産取崩収入は3,595千円の増

［支出］

●職員の給料表改定、契約職員の勤勉手当の支給により、人件費は72,902千円の増

●各積立資産（基金含む）への積立支出は4,974千円の増

［当期末支払資金残高］

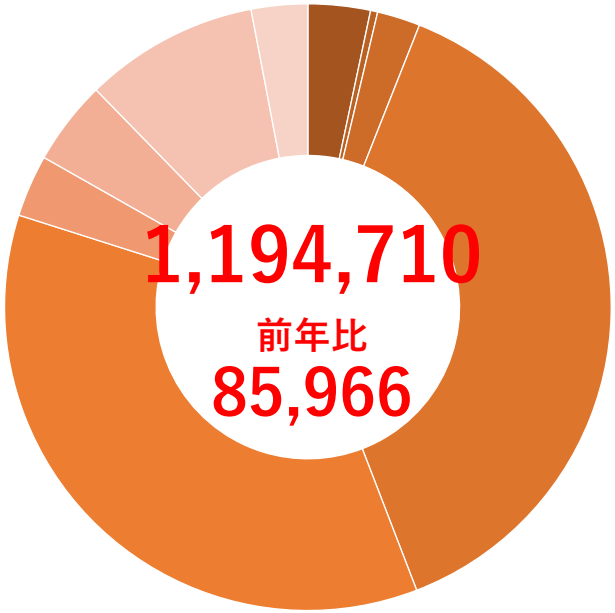
●令和8年度への繰越金は、前年度より減少する見込み（▲13,000千円）

3　予算の概要

②予算の内訳

単位：千円（内部取引消去なし）

収 入

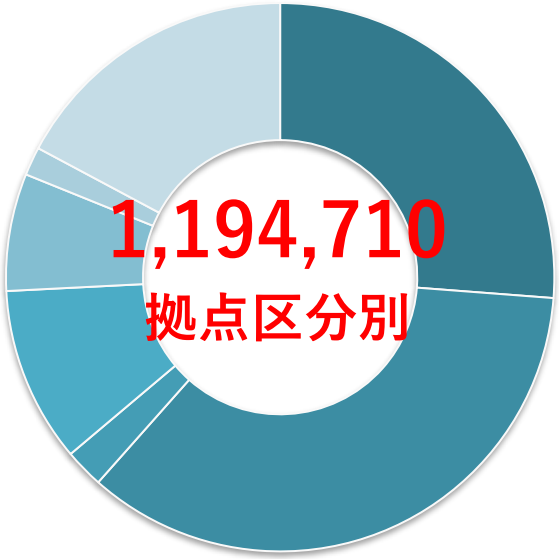


会費	34,950	2.9%
分担金	20,154	1.7%
寄附金	3,500	0.3%
共同募金配分金	22,035	1.8%
補助金	460,150	38.5%
受託金	439,061	36.8%
事業収入	44,286	3.7%
積立資産取崩	20,896	1.8%
その他繰越金等	97,108	8.1%
内部取引	52,570	4.4%

3　予算の概要

支出

単位：千円（内部取引消去なし）



(社)法人運営事業	256,445	21.5%
(社)地域福祉推進事業	459,538	38.5%
(社)共同募金配分金事業	22,035	1.8%
(社)施設管理運営事業	132,612	11.1%
(社)資金貸付・基金運営事業	91,241	7.6%
(公)施設管理運営事業	20,228	1.7%
(公)在宅福祉サービス事業	212,611	17.8%

人件費	743,229	62.2%
事務・事業費	228,913	19.2%
分担金	20,154	1.7%
貸付事業支出	25,560	2.1%
助成金・負担金支出	44,271	3.7%
固定資産・リース債務返済	5,307	0.4%
積立資産支出	13,706	1.2%
内部取引	52,570	4.4%
その他予備費等	7,000	0.6%
次期繰越	54,000	4.5%

3　予算の概要

③事業別の主な増減

単位：千円（内部取引消去なし）
※事業の記号は「事業計画・予算書」の記号

［社］法人運営事業

ア　法人管理運営事業　１２，１１５千円

職員人件費の増（8,100）／退職給付引当資産積立（4,000）／修繕積立金積立（1,000）事業運営基金積立（500）／繰入金支出の増［子育て区分へ人件費（1,200）・老人Ｃ区分へ人件費（4,900）］／法人運営事務費の増（5,000）／当期末支払資金残高の減［次年度繰越金］（▲13,000）

［社］地域福祉推進事業

ア　地域福祉活動推進事業　３８，８０７千円

職員人件費の増［地域福祉運営（15,000）・生活支援体制整備（13,500）・重層的支援体制整備（3,200）・こどもの居場所支援（1,100）］／社会参加支援事業拡大（5,800）総合福祉Ｃ管理（2,200）／通いの場・助けあい補助金減（▲2,200）

ウ　福祉サービス利用援助事業　２，８３７千円

職員人件費の増（3,000）

エ　子育て支援事業　４，０３０千円

職員人件費の増（5,000）／繰入金支出の減［受託事業一般管理費（▲900）］

3　予算の概要

［社］施設管理運営事業

イ　老人福祉センター管理経営事業　１０，０２２千円

職員人件費の増（5,900）／繰入金支出の増［前年度繰越金の充当（4,800）］

［社］資金貸付・基金運営事業

ア　資金貸付事業　３，７２９千円

職員人件費の増（770）／貸付金支出の増（2,900）

イ　基金運営事業　８，３１０千円

新規）困窮世帯等支援事業（1,300）／繰入金支出の増［各事業への充当（資金貸付事業3,000・いきいきC運営1,000・子ども若者参加支援1,000・相談支援事業380・困窮世帯支援1,300］／セーフティネット基金への積立（500）

［公］在宅福祉サービス事業

ウ　地域包括支援センター受託運営事業　４，４８４千円

職員人件費の増（4,900）